

八女津媛マルチ

【報告者】E入

【日時】2017年9月18日

【天候】晴れ

【参加者】T・K、E入

《コースタイム》

10:00 八女津媛着 -13:00 登攀開始 -15:20 終了点、懸垂下降 -16:00 終了

《 報 告 》

初マルチです！去年から登山学校など何度かマルチ講習の機会はあったものの、ことごとく天候に恵まれず、予定が合わず、ようやく実際に外で登れました。

ハナタテなどでスズメハチが出没したとのお知らせがあった事もあり、ハチが沢山出沒しそうなこの時期に何で行くんだとあまり乗り気ではなかったものの、先生が行く気満々なので、私も頑張ろうと前日にリードジムでビレイの練習やシステム確認してから挑みました。

この日は台風一過で朝から良い天気でした。午前はまだ岩が濡れていたのが乾くまでの間、1~2時間ほどシステム確認。11時過ぎからT・Kさんが登ろうとしていましたが、まだコケや泥がベタベタで苦戦しており、私はビレイしながらただ見守るのみ…。日が射して13時頃からだいぶ乾いてきたので登攀開始。下の方の右側は日が照らずに乾きが遅くて、苔がいっぱい左側から登りました。

終始T・Kさんがリードで進んでくれましたが、出だしがつるつとしてて、スラブってました。超絶怖かったです。半泣き状態で「足の裏が痛いよー！」とか色々わめきながら登り、T・Kさんはビレイしながらただ笑顔。本当はだいぶ不安になってたとは思いますが、1ピッチ目で降りるかどうしようかとか言ってましたが、せっかくなので進むことに。その後、3ピッチ目？で、スズメバチが腕に止まって、血の気が引きました。大声をあげたら刺されるかと思いつつ、ハチがいると伝えて、そのまましばらく静止。うっかりインナーに黒い服を着てて、黒い生地部分を這ってました。しばらく静止していたら去ってくれましたが、時折ハチが何匹か飛び回っているようでした。

ようやく3ピッチ目（一番上）まで辿り着くと、高度感と達成感でちょっとテンションが上がりました。去年は学校で教えられるがままにシミュレーションしてましたが、通して実際にやってみると理解が深まったような…また忘れそう…

その後、2回に分けて懸垂下降。つるつる滑るのとハチが怖かったけど、結果的にピッチを重ねて上まで辿り着く楽しさの方が心に残り、また行ってみたいと思いました！苔いっぱいの中で私の拙いビレイで耐えてくれて色々教えてくれたT・Kさんに感謝。